



たもんじ 交流農園 2020年8月号 便り Vol.29



第3回 今、ハマっています! 白田治美さんの場合



お世話さまです、白田です。今、ハマっていること、それは“オンライン飲み会”です。今年、収穫した野菜をお裾分けしようと思っても、なかなか直接会えず、渡せずじまいになることが多くなっています。せめて、収穫した野菜を見てもらおうと始めたのがオンライン(ZOOM)飲み会なのです。春先の収穫物ですが、キャベツ、さやえんどう、クレソン自給自足です。その野菜で肴をつくってZOOMで飲み会、野菜づくりのよもやま話をしながら盛り上がっています。



最近、食べるだけでなく、郵送で友達にも宅配しています。それぞれのお家で調理してもらって「画面持ち寄り」で料理自慢をしながら宴会で盛り上がります。はじめは「送料がかかるから・・・」と遠慮されましたが、郵便局のレターパックを使えば520円で送れます(^_^)。4キロまでOKで小包みのように折り目をつけて箱型にすると結構な量が入り、宅配便よりコスパがいいです。先日も、大きなニンニク(ソフトボール大)とじゃがいもを詰め合わせて福岡まで送りましたが翌日には到着しました。ニオイは漏れていたみたいですが、危険物にはならなかったようです(冷汗)

ウイルス、大雨、台風、熱帯夜と最近地球もなにかと忙しいですが、畑作業は3蜜を防ぐことができる魅力的な場です。虫と格闘しながら畑で自然を楽しみましょう!

NHK「まんぷく農家メシ!」見てください!!

8月13日にNHKBBSプレミアム「梅沢富美男と東野幸治まんぷく農家メシ!」の撮影に参加しました。内容は「梅沢富美男さんと東野幸治さんが、地元の人とふれあいながら、その土地のご当地メシを食べて、その土地の素晴らしさを再発見する!」です。前日までの番組スタッフさんとの丁寧な打合せを重ね、当日は猛暑のなか、たもんじ交流農園での撮影でした。紹介したご当地メシはもちろん「寺島なす」です!日々寺島なす料理を研究している東向島の養老乃瀧・諸岡さんの美味しいお料理に、お2人共大絶賛で楽しい撮影体験をさせて頂きました。後日、農園の作業風景も撮影されました。皆さんぜひ番組をご覧になってくださいね!短縮版は放送後インターネット配信もあるそうです(中西てい子記)。



放送日◆29分版：NHK BSプレミアム 9月7日(月)夕方 7:00~7:29

再放送：NHK BSプレミアム 9月12日(土)朝 8:15~8:44

再放送：BS4K：9月21日(月)夕方 7:00~7:29

◆短縮版(23分版)：NHK 総合テレビ 9月16日(水)昼 12:20~12:43

再放送：NHK 総合テレビ 9月23日(水)早朝 4:07~4:30

尚、大きな事件事故などがあった場合、ニュースが延長され放送がなくなる可能性があります。

うちの畑じまん 第23回 大倉香人さん



昨年より、一番奥の1-2区画で細々と土をいじっている大倉と申します。「子どもと思う存分土いじりがしたいなあ」と思い畑を借りたのですが「子どもの気分」に合わせるとなかなか頻りに農園に足を運べません。今年は外出制限が掛かる中、公園で遊ぶこともままならない時期に、「プライベート砂場」のように思う存分土いじりができたので農園の存在に非常に感謝です。



さて、私の畑の自慢としては昨年から育てていた人参が今年春～初夏にかけて綺麗に花を咲かせてくれたことです。自分が子どもの時に読んでもらった絵本の中にニンジンの花が出てくるのですが、その絵本を今、息子に読み聞かせ「この花がニンジンの花だよ」と実際に見せてあげられることができ、勝手に感慨深く感じていました。息子は、最近は虫などにも興味が出て、畑に行くと親子共々虫の観察や、野菜の収穫など貴重な経験させてもらっています。



私は農大を卒業したのですが、実家は非農家で大学に入るまで農業とは無縁でした。しかし、学生生活を通して全国の農家で実習をする中で、泥と戯れ、草にまみれ、「畑」というものの奥深さを感じました。人は、野菜の成長に期待感を持って観察するので出来栄えに良し悪しをつけてしまいがちですが、植物は基本的に放っておいても育ちます。しかし、いいものを探ろうと思えば手を加えなければいけません。その辺が難しいですね。過度でない適切な手の入れどころというのが難しいなと、何となく子育てにつなげてこの辺で終わりにしようと思います。これからも顔を出していこうと思うのでよろしくお願いします。

てらたま協議会より

8/9 すみゆめの七夕「江戸野菜のくすり箱」に参加



今年の「隅田川森羅万象墨に夢(すみゆめ)」が漸くスタート、そのオープニングにあたる「すみゆめの七夕」のトークショー「江戸野菜のくすり箱」に、牛久さんがパネラーとして参加、MCで食をテーマに活動する現代芸術家の EAT&ART TARO 氏と時代考証家の山田順子さんと絶妙なトークを繰り広げました。EAT&ART TARO 氏は江戸の頃は砂糖漬けが「薬」として重宝されていたという仮説の基、北斎長寿の秘訣を探る「江戸野菜のくすり箱」を考案、当園は寺島なすなど江戸野菜とスイカを”くすりの素”として協力しています。



今年の「隅田川森羅万象墨に夢(すみゆめ)」が漸くスタート、そのオープニングにあたる「すみゆめの七夕」のトークショー「江戸野菜のくすり箱」に、牛久さんがパネラーとして参加、MCで食をテーマに活動する現代芸術家の EAT&ART TARO 氏と時代考証家の山田順子さんと絶妙なトークを繰り広げました。EAT&ART TARO 氏は江戸の頃は砂糖漬けが「薬」として重宝されていたという仮説の基、北斎長寿の秘訣を探る「江戸野菜のくすり箱」を考案、当園は寺島なすなど江戸野菜とスイカを”くすりの素”として協力しています。

水口アドバイザー来園日…9/19(土) 10:00~16:00、10/17(土) 10:00~16:00

耕作チーム作業日:このところ原則毎週土曜日 9:00~11:00(収穫・虫取り・土作り他)

遂に始動!! 「江戸に浸かる 2020」 9/26(土) 27(日)

なかなか集合的なイベントが難しい中、今年は YouTube で「江戸つか放送局」を開設し、文化祭ができなくなった学生のみなさんに思う存分パフォーマンスを披露してもらったり、無観客「青果リレー」の LIVE 配信、「盆踊り」や「夕暮れ合唱隊」への ZOOM の分割画面での参加等々、ネット上でのバーチャルなお祭りにリアルなイベントを組み合わせた番組を企画しています。



たもんじ交流農園便り
No.29-般 2020.8.24 発行
題字 田村風来門
編集 末林和之

てらたま協議会 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)

<https://www.facebook.com/teratama/>

問い合わせ先 小川 剛 (080-3421-3115)

セブン-イレブン記念財団

